

日本股関節学会関節温存治療症例データベース構築 に関する研究

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法、期間

- 目的：股関節温存治療に関する大規模データベースの構築
- 方法：患者さんのデータを匿名化の上、データ登録機関で情報をフォームに記入し、データセンターに郵送し登録
- 期間：研究機関長の許可日(2026年2月7日)～2030年3月31日

2. 利用又は提供する資料・情報の項目

骨盤骨切り、大腿骨骨切り

- 基本項目
施設名, 加工 ID, 手術日, 患者生年月日, 患者性別, 身長/体重, 手術時間, 出血量, 術者氏名
- 診断に関する項目
- 手術手技に関する項目
- X線計測に関する項目(術前 臥位)
- X線計測に関する項目(術後3週以内 臥位)
- 術後リハビリに関する項目
- 周術期合併症に関する項目
- 転記に関する項目

上記以外の手術は順次、関連学会（日本整形外科学会、日本小児整形外科学会、日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会等）と協議の上で追加

3. 利用する者の範囲

- 登録されたデータを利活用して医学研究を実施する際には、日本股関節学会が審査の上、日本股関節学会員又は関連学会員が利用する
- 登録されたデータを提供することに特段の理由があるとき、あるいは社会的に重要性の高い研究に用いられる場合に、日本股関節学会が審査の上で、他の営利団体、民間の機関に提供されることがある。

4. 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

- A) 一般社団法人 日本股関節学会
- B) 日本股関節学会関節温存治療レジストリ委員会 委員長：高尾 正樹

5. 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する。

6. 研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法

A) 受付先

獨協医科大学埼玉医療センター 整形外科

〒343-8555 埼玉県越谷市南越谷 2-1-50 Tel 048-965-8545

小谷野 岳 (整形外科 講師)

B) 受付方法

上記受付先へお問い合わせください。

7. 共同研究機関及び研究責任者

- 横浜市立大学 整形外科・稲葉 裕
- 金沢大学 整形外科・加畑 多文
- 金沢医科大学 整形外科・兼氏 歩
- 大阪大学 整形外科・濱田 英敏
- 宮崎大学 整形外科・帖佐 悦男
- 九州大学 整形外科・中島 康晴
- 川崎医科大学 整形外科・三谷 茂
- 広島県立障害者リハビリテーションセンター 整形外科・安永 裕司
- 福岡大学 整形外科・山本 卓明
- 愛媛大学 整形外科・高尾 正樹
- 名古屋大 整形外科・竹上 靖彦
- 佐賀大 整形外科・藤井 政徳
- 東京大学 整形外科・田中 健之
- 旭川医科大学病院・伊藤 浩
- 埼玉医科大学病院・渡會 恵介
- 北水会記念病院・平澤 直之

- 獨協医科大学埼玉医療センター・神野 哲也
- 昭和医科大学病院・吉川 泰司
- 北里大学病院・福島 健介
- 山口大学病院・坂井 孝司
- 琉球大学病院・仲宗根 哲